



Embassy
of the Republic of Poland
in Tokyo



2022年8月26日

駐日ポーランド共和国大使館、ポーランド広報文化センター

ニュースリリース

ロシアによるウクライナ侵攻から半年

2022年2月24日、ロシアによるウクライナ侵攻が開始されました。既存の世界秩序を覆す一大事件に世界中の人々が衝撃を受け、震撼しました。あの日から既に半年が経過したものの、今だに終結の目途は立っていません。多くの国がロシアに対し前例のない規模の経済制裁を科すと同時にウクライナへの軍事支援を行い、断固としてロシアを批判してきました。経済制裁はロシア経済を弱体化させる一方で、新型コロナウイルス感染症によるパンデミックにより停滞した世界経済にも更なる追打ちとなりました。



#StandWithUkraine
#PolandFirstToHelp

戦争の影響は誰もが感じていますが、最も悲惨な被害を受けているのは、言うまでもなくウクライナの人々です。何百万人ものウクライナ人が住処を追われ、その多くが戦渦を逃れるために祖国を後にしました。戦争が勃発して以来、ポーランドの国境を越えたウクライナの人々の数は570万人にのぼります。これは、第二次世界以降、ポーランドが受け入れる避難民としては最大の数です。男性は国内で祖国を防衛するため、避難民の大半は女性と子供たちです。ロシア兵は侵略に際し、多くの戦争犯罪を犯してきました。躊躇うことなく住居、病院、文化施設を攻撃し、市民を拷問し、殺害してきました。ロシア軍による攻撃対象の70%以上を民間施設が占めています。占領した地域では、復興を妨げるためにインフラ

を徹底的に破壊しています。ドネツクおよびルガンスク地域の多くの町は、ロシア軍により瓦礫の山と化しました。

数的に何倍も優位に立つロシア軍が数々の残虐行為を繰り返しているにも関わらず、ウクライナは侵略者との戦いを粘り強く続けています。ウクライナ兵の勇気と献身、そしてポーランドおよび日本を含む支援国による支援もあり、ウクライナはロシアに対し善戦を繰り返しています。ポーランドは、ウクライナの隣国であることから、ごく自然にウクライナ支援の「前線」に立っています。侵攻初日から避難民の移送を支援し、食料品や日用品などの支援物資を提供してきました。支援を必要とする隣人を助けるため、瞬く間に社会全体が一丸となりました。ポーランドに入国した500万人超のウクライナ人のうち、半数を超える約260万人が今現在もポーランドに滞在する中、政府および国民は、避難民たちが日常生活を送ることの出来るよう最善を尽くしています。これまで、ポーランドにはいわゆる難民キャンプが一つも存在しません。これは、世界的にも稀な現象です。ポーランド人は心を開き、家を開放し、ウクライナ避難民を隣人、客として迎え入れてきました。人道支援に加え、ウクライナに大量の軍需品を提供し、財政支援を行っています。ポーランド政府ならびに社会は総額にして170億ズウォティ（35億ドル）以上をウクライナに支援しています。

日本もまた一貫してウクライナ支援を行っています。侵攻以来、6億ドルを拠出すると同時に、1700名を超える避難民を受け入れています。地理的な位置を考慮すると、これは大変な数です。重要なのは、日本が断固としてロシアの行動を非難し、欧州連合（EU）および米国と協調し、経済制裁を科している決して多くはない欧州外の国の一つであることです。また、戦争開始直後から、私たちが感銘を受け、感謝して止まないのは、日本社会の反応であり、一般市民の方々によるウクライナへの支援、更に来日避難民の方々に対する支援です。

ウクライナ側の損失がロシア側の損失よりもはるかに少ないことは、せめてもの救いです。ウクライナ軍は来る日も来る日もロシアの戦車、戦闘機、装甲車および軍需品を破壊しています。ロシア側の損失に関する詳細は情報源により異なりますが、ロシアがウクライナによる徹底抗戦を想定していなかったことは確かです。2月に攻撃を始めた際には、数日後には侵略を完了する目論見でした。ウクライナ国民の英雄的な士気、更に世界の断固とした姿勢によって戦争は長引き、侵略者であるロシアの勝利は遠のいています。いつ、どのような形でこの戦争が終結するのかは、誰にも予測できない状態です。しかしながらウクライナ、そしてウクライナ国民が必ずや戦渦から立ち直り、これまでも増して強くなることを信じています。ポーランドおよびウクライナ支援国は、ウクライナの勝利と復興を支援します。

文責：駐日ポーランド共和国大使館

駐日ポーランド共和国大使館

https://www.gov.pl/web/japonia/ambasada_tokio.amb.sekretariat@msz.gov.pl

Twitter: @PLinTokyo

Facebook: <https://www.facebook.com/Ambasada-RP-w-Tokio>

ポーランド広報文化センター

<https://instytutpolski.pl/tokyo/tokio@instytutpolski.pl>

Twitter: @PLInst_Tokyo

Facebook: <https://www.facebook.com/InstytutPolskiTokio/>